

平成29年度 愛知学泉短期大学シラバス

食物栄養学科2

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
24501	医療保険実務演習 Practice in Medical-Insurance Processing	木下 秀兆	専門	1	選択	2年 前期
科目の概要						
医療の高度化が進む中で医療事務に対する専門性と必要性は、医療機関で高く評価されています。医療保険制度のしくみを理解し、診療報酬請求事務に関する知識を修得し正確なレセプトを作成できる能力を身につける。						
学修内容			到達目標			
① 医療保険制度の概要を学習する。 ② 医療事務の基礎知識を学ぶ。 ③ 診療行為の点数算定ルールを学習する。 ④ 診療報酬明細書(レセプト)の作成規則を学び診療報酬請求ルールを学習する。			① 医療保険制度の仕組みを理解する。 ② 医療事務の概要・基礎知識を理解する。 ③ 基本的な診療行為の点数算定が出来るようになる。 ④ 診療報酬明細書(レセプト)を作成出来るようになる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	受け身の姿勢ではなく、自発的に学習に取り組む。				
	働きかけ力					
	実行力	自分の力(知識)で点数算定し、レセプトを完成させる。				
考え抜く力	課題発見力	苦手な分野を自覚し問題点を解決するために行動を起こす。				
	計画力					
	創造力	自分が取り組んでいることに好奇心をもち、いろいろな観点から物事をとらえることができる。				
チームで働く力	発信力	相手に理解してもらえるよう、どう話したら相手に伝わるかを考え、話し方を工夫する。				
	傾聴力	自分の理解・解釈が正しいことが確実でない場合は、そのままにせず確認する。				
	柔軟性					
	状況把握力					
	規律性	無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト: (財)日本病院管理教育協会指定テキスト						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連: 医療保険制度 資格との関連: 医事管理士						
学修上の助言			受講生とのルール			
医療保険制度(1年後期)で学習した内容を復習しつつ、具体的なレセプト作成の知識を身に付ける。			毎回の授業の積み重ねになるので欠席をしないこと。			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験	60	①	✓	・医療保険制度の概要を理解している。 ・各項目の算定ルールをよく理解し、根拠に基づいて解答できている。 概要や算定ルールの理解度を図る問題を作成し評価する。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
小テスト	30	①	✓	小テスト及び作成した診療報酬明細書(レセプト)の提出。 出題範囲は各時点までの授業で学習した内容とする。
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
レポート				
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(規律性)・授業態度(遅刻・欠席・学習意欲の欠如)がみられる場合は減点。 (傾聴力)・「あいづち」や「うなづき」など話を聞く姿勢ができている。 (主体性)・高い評価を得られることを目標とし、自発的に取り組むことができる (課題発見力)・自分の苦手分野を見つけ自覚することができる (実行力)・最後までやり抜くことができる (創造力)・固定観念にとらわれずいろいろな方向から考えることができる (発信力)・自分の意見を他者に的確に述べることができる
		②	✓	
		③	✓	
		④	✓	
		⑤		
その他				
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベル A(優)の基準	到達レベル B(良)の基準
小テスト・筆記試験の結果において概ね 80 点以上の点数となっていて授業態度も良好である。 (診療報酬制度全体に対して概ね理解がされて、レセプト作成ができる)	小テスト・筆記試験において概ね 60 点以上の点数となっている。 (診療報酬制度の概略が理解されて、基本的なレセプト作成ができる)

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	医療保険制度 制度全体の概略を学習する。	講義	医療保障制度の概要が理解できた。	テキストの再確認	60	規律性 傾聴力
2週 /	請求事務の概要 請求事務の全体像を学習する。	講義	全体像の理解ができた。	テキストの再確認	30	規律性 傾聴力
3週 /	初診・再診 診察料の原則を学習する。	講義	診察料の考え方が理解できた。	テキストの再確認	30	規律性 傾聴力
4週 /	医学管理・在宅 管理料について学習する。	講義	医学管理・在宅の考え方が理解できた。	テキストの再確認	30	規律性 傾聴力
5週 /	投薬 投薬料の原則を学習する。	講義	投薬の基本的な考え方が理解できた。	テキストの再確認	30	規律性 傾聴力
6週 /	投薬 投薬料全体の理解をする。	講義	投薬の全体像が理解できた。	テキストの再確認	30	規律性 傾聴力
7週 /	復習 前回までの内容の理解を深める。	レセプト作成	6週までの理解ができ、レセプト作成の基本が理解できた。	出来なかった項目の再確認	60	実行力 主体性
8週 /	復習 前回までの内容の理解を深める。	レセプト作成		出来なかった項目の再確認	60	課題発 見力 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	注射・処置 注射・処置の基本的な考え方を理解する。	講義	注射・処置の基本が理解できた。	テキストの再確認	30	規律性 傾聴力
10週 /	復習 前回までの内容の理解を深める。	レセプト作成	9週までの項目で基本的な内容が記載できる。	出来なかった項目の再確認	30	実行力 主体性
11週 /	手術・麻酔 手術・麻酔の基本的な考え方を理解する。	講義	手術・麻酔の基本が理解できた。	テキストの再確認	30	規律性 傾聴力
12週 /	検査 検査の基本的な考え方を理解する。	講義	検査の基本が理解できた。	テキストの再確認	30	規律性 傾聴力
13週 /	復習 前回までの内容の理解を深める。	レセプト作成	12週までの項目で基本的な内容が記載できる。	出来なかった項目の再確認	60	実行力 主体性
14週 /	画像診断 画像診断の基本的な考え方を理解する。	講義	画像診断の基本が理解できた。	テキストの再確認	30	規律性 傾聴力
15週 /	総復習 診療報酬全体の総復習をし、理解を深める。	レセプト作成	全体のレセプト記載の基本ができる。	出来なかった項目の再確認	60	創造力 課題発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力